

総括テーマ

「手話であつまれ おおたかの森！
～学ぼう災害対策知識 深めよう命の絆～」

	12:30～	13:00～17:00	17:00～18:30	18:30～20:30
9月21日(土)	受付	分科会・説明会	移動	交流会
	9:00～	9:10～12:00	12:00～13:00	13:00～16:00
9月22日(日)	受付	分科会	昼食	全体会

- 【分科会】
- ◆9月21日(土) 13時00分～16時00分
 - ◆9月22日(日) 9時10分～12時00分

第1分科会【ろう重複・福祉事業】 「BCP 対策」

「BCP」とは（事業継続計画）のこと。自然災害や感染症の流行、テロ、サイバー攻撃などの緊急事態が起きた際に「災害後」の速やかな復旧による「事業継続」を目的としていることが特徴。県センターやらいおんグループはどのように対処するのでしょうか？皆さんと一緒に学びながら考えてみましょう。

司会/ 中村 弘樹 千葉聴覚障害者センター
助言者/ 植野 圭哉 千葉県聴覚障害者協会
/ 森 美子 千葉県聴覚障害者協会
/ 渡辺 正夫 千葉県手話通訳問題研究会
/ 田中 昌代 千葉県手話サークル連絡協議会

第2分科会【サークル】 「防災・減災のために手話サークル員として何が出来る？」

防災対策や減災対策に加えて、「被災時のきこえない人を取り巻く環境や課題」にもスポットを当てて考えてみましょう。それに対して、手話サークル員としてできそうなことを一緒に探ってみませんか？手話を少ししか知らなくても手話サークル員だからこそできることが何かあるはず！

司会/ 尾崎 仁美 千葉県手話サークル連絡協議会
助言者/ 朝香 孝広 千葉県聴覚障害者協会
/ 高森 美保 千葉県聴覚障害者協会
/ 久保田 和子 千葉県手話通訳問題研究会
/ 外口 晴久 千葉県手話サークル連絡協議会

第3分科会【システム】

「防災の手話・避難時の意思疎通は？」

一次避難所や福祉避難所の中できこえない人は孤立してしまいます。情報保障の支援が必要なときを想定した、あらかじめどうしたらよいかみんなで一緒に考えて、意見交換しましょう。また、災害・防災時に使う手話について、みんなで一緒に勉強してみましょう。

司 会/ 青山 ルミ子	千葉県聴覚障害者協会
助言者/ 椎名 志津子	千葉県聴覚障害者協会
/ 野島 晃	千葉県手話通訳問題研究会
/ 藤井 久美子	千葉県手話サークル連絡協議会

第4分科会【医療】

「災害時に聞こえない人が安心できるには」

災害時、きこえない人の健康を守るにはどのようにすればいいのでしょうか？災害時に、事前に何を備えればいいのでしょうか？薬を飲んでいる人、定期的に受診が必要な人、食事の制限…、この分科会に参加される方は、自分の住んでいる地域の過去の災害状況や防災の取組みなどを調べてきてください。

司 会/ 北原 洋貴	千葉県手話通訳問題研究会
助言者/ 小野寺智子	千葉県聴覚障害者協会
/ 榎 すみ子	千葉県聴覚障害者協会
/ 高田 智子	千葉県手話通訳問題研究会
/ 浜田 典子	千葉県手話サークル連絡協議会

【説明会】 9月21日(土) 16時00分～17時00分

電話リレーサービス 説明:普及啓発員

【全体会】 9月22日(日) 13時00分 ～16時30分

特別講演「障害者の防災対策について(仮)」

講師:秋山 哲男 氏(中央大学研究開発機構 教授)

【交流会】 9月21日(土) 18時30分～20時30分

会 場:徳樹庵 流山おおたかの森店

手話を考えるフォーラム2024 会場



宿泊ホテル、交流会会場のご案内

